

## 令和6年度の資金運用実績について

公金の管理に当たっては、「横浜市における資金管理方針」に基づき、「安全性」を最優先におき、「流動性」、「収益性」も考慮し、健全性の高い金融機関への預金等による運用を行っています。

令和6年度の歳計現金等及び基金の運用実績は次のとおりです。

### 1 歳計現金等

	令和6年度			(参考)令和5年度		
	平均残高 (百万円)	利子収入 (千円)	利回り (%)	平均残高 (百万円)	利子収入 (千円)	利回り (%)
普通預金(*)	205,449	—	—	120,468	1,305	0.0011
大口定期	419	1,354	0.3232	284	33	0.0116
譲渡性預金	18,737	17,048	0.0910	902	18	0.0020
債券現先	31,655	36,712	0.1160	3,983	160	0.0040
合計	256,261	55,115	0.0215	125,637	1,516	0.0012

### 2 基金

	令和6年度			(参考)令和5年度		
	平均残高 (百万円)	利子収入 (千円)	利回り (%)	平均残高 (百万円)	利子収入 (千円)	利回り (%)
普通預金(*)	30,224	—	—	179,767	1,702	0.0009
大口定期	670	1,093	0.1631	383	10	0.0026
債券	4,255	14,362	0.3375	—	—	—
繰替運用	260,380	28,481	0.0109	126,729	81,706	0.0645
合計	295,528	43,936	0.0149	306,880	83,418	0.0272

注)

- 1 「歳計現金等」は、一般会計及び特別会計に属する歳計現金並びに歳入歳出外現金です。
- 2 「基金」は、条例の定めるところにより、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設ける財産です。
- 3 「繰替運用」は、基金から現金を歳計現金に一時的に貸し付ける資金運用です。
- 4 「普通預金」には、決済用預金（無利息）を含みます。 (\*R5.2.27以降は全て決済用預金に移行
- 5 「平均残高」及び「利子収入」は表示単位未満を四捨五入しているため、「合計」及び「利回り」が表中の計算結果と一致しない場合があります。